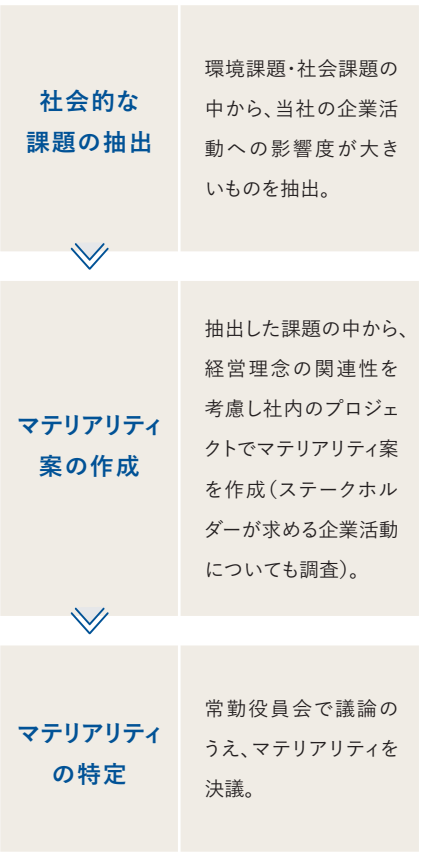


日東精工グループは経営理念である「我らの信条」のもと、創業当時から培われてきた誠実・信頼・感謝の心をもって企業価値向上に取り組んできました。持続可能な社会の実現のため、当社が存在する価値を改めて明確にすべく社会的に重要な課題を抽出し、「お客さまとの共有」「環境共生」「地方創生」「人財育成」の4つのマテリアリティを特定しました。

マテリアリティの特定プロセス



マテリアリティ

お客さまとの共有

B to Bビジネスによってお客さまのそばで直にニーズを汲み取り、日東精工の技術やノウハウから解決方法を提案します。お客さまのマテリアリティを共有し解決することで、多岐にわたる分野においてSDGsに貢献します。

- お客さまの製造工程のCO₂・廃棄物削減
- お客さまの製造現場の省人化
- お客さまの製品の品質向上

環境共生

創業以来自然豊かな地域に拠点を置き、産業の発展とともに人と自然の共存共栄を学んできました。今後も地域環境や地球環境を維持し次代へつなぐため、環境保全を最優先事項の一つと位置づけ取り組みます。

- CO₂排出量の削減
- 廃棄物排出量の削減
- 生物多様性の保全

地方創生

創業から一貫して綾部市に本社を置く日東精工はコネクターハブ企業としての役割を担っており、地域の産業振興に寄与してきた自負があります。今後もこれまで以上に取引先や自治体と連携し、地方の活性化に貢献します。

- 地域産業の発展・雇用創出
- コネクターハブ企業のグループ展開
- 地域の環境づくり・人づくり

人財育成

今後ますます課題となる国内事業の継続、労働者不足、働き方改革に対しては、人財育成の取り組みを充実させていくことが重要です。独自の人財育成システムに加え、ダイバーシティとインクルージョンを推進することで、誰もがいきいきと働ける環境をつくります。

- 人権・多様性の尊重
- 従業員のエンゲージメント向上
- 社内教育環境の充実

SDGsへの貢献

